

チャイナ・マーケット・インサイト

CHINA MARKET INSIGHT

中国の市場・業界・商習慣を徹底調査&研究

巻頭特集

住宅内装業界にも IT化の波が押し寄せる

中国ネット内装市場が急拡大

業界研究

ペットの「家族化」でさらなる成長を見込む

中国ペット市場徹底分析

トレンドウォッチ 中国消費の「先」を読み解く

健康、美味、見栄えの良さが 若者のニーズにマッチ

中国でも日本の「抹茶」がブームに

中国コンビニ最前線レポート

1億超の人口ベースに店舗急拡大の広東省は 中国コンビニの試金石

広東省・中山と汕頭(スワトウ)のコンビニ事情

都市別マーケティングレポート 広東省都市めぐり ~その④

一帯と一路の結節点 消費先進都市、珠海

ペットを“家族”の一員として飼う人が増加
(写真:上海虹橋地区「老外街」に集まるペットの飼い主)

CHINA MARKET INSIGHT



2

巻頭特集

住宅内装業界にも IT化の波が押し寄せる

中国ネット内装市場が急拡大

要注目業界を徹底調査・分析

16

業界研究

ペットの「家族化」でさらなる成長を見込む
中国ペット市場徹底分析

中国消費の「先」を読み解く

28

トレンドウォッチ

健康、美味、見栄えの良さが
若者のニーズにマッチ
中国でも日本の「抹茶」がブームに

中国コンビニ最前線レポート

36

小売・流通現場

1億超の人口ベースに店舗急拡大の広東省は
中国コンビニの試金石
広東省・中山と汕頭(スワトウ)のコンビニ事情

都市別マーケティングレポート 広東省都市めぐり ~その④

38

都市別調査

一帯と一路の結節点 消費先進都市、珠海

40

編集後記

巻頭特集

住宅内装業界にも

IT化の波が押し寄せる

中国ネット内装市場が急拡大



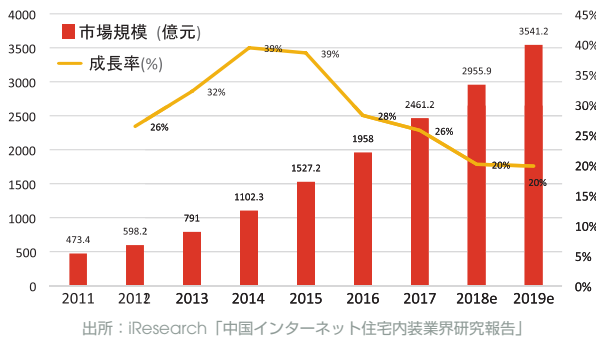
「昔前の中国内装業界は、大小含め有象無象の業者が氾濫。消費者の建材や内装に関する情報リテラシーも高くなかったこともあり、料金体系は不透明かつ標準化されていなかった。しかし、インターネットの普及に伴い、こうした内装業界もオンライン化へと傾注、ネットを紹介した「ネット内装」市場の規模拡大が勢いを増している。

中国ネットリサーチ大手の「Research」が発表した「中国インターネット住宅内装業界研究報告」によると、中国ネット内装業界が急成長、ここ数年の年間平均成長率は25%強を維持しているという。2017年の市場規模は全体で2461.2億元、前年比25.7%の伸びだった。



伝統的な内装業界だが、インターネットの普及に伴いオンライン化が進む

【図1】2011-2019年中国インターネット住宅内装業界の市場規模と成長速度



一方、内装業界全体の売上規模と比較すると、ネット内装業の浸透率は、わずか5%と非常に低い水準にとどまっていることから、今後の発展には大きな余地があると指摘している。

（図1）2011-2019年中国インターネット住宅内装業界の市場規模と成長速度

中国のインターネット普及期と共に成長してきた「80後」（1980年代生まれ）や「90後」（1990年代生まれ）世代が、婚姻適齢期を迎えつつある中、住宅購入や内装市場における主力層として存在感



80後や90後の若いネット世代の台頭で、中国ネット内装市場が急拡大

を示しはじめている。スマートフォン（スマホ）や電子決済などの普及に伴い、中国人の消費概念や習慣がガラリと変化し、多くの消費シーンでオンラインとオフラインを融合した新しい消費モデルが主流になってきている。

80後や90後世代を中心とする若い消費者層は、新しい技術やサービスに対して積極的にトライしたいと思う傾向にある。カスタマイズやエコロジー、品質などへのニーズも多様化が進むとともに、内装業界に対する要求もますます高まっている。



「80後」と「90後」世代は、カスタマイズや品質に対するニーズが高い

以下では、中国ネット内装市場の現状について、その主要ブランド（企業）や消費者の特性、今後の発展トレンドに焦点を当てながら、調査・分析結果をレポートする。

依然高い水準を維持する住宅施工面積

住宅内装市場も着実に成長

中国経済成長の停滞を背景に、近年は小幅な成長にとどまっている住宅不動産市場。巷では不動産不況と叫ばれているが、実際には、住宅の施工及び竣工面積で見ると、い



不動産価格と内装消費の間には「正比例」の関係がある



中国の住宅施工及び竣工面積は、高い水準で維持

まだに高い水準を保持している。

2016年の全国の住宅施工面積は66.1億㎡、竣工面積は17.1億㎡だった。好況時の建設ラッシュ時に建てられたマンション群に加え、依然高い水準で維持する住宅施工・竣工面積を考慮すれば、今後も当面は内装に対するニーズが衰えそうにないことが見て取れる。

【図2】2007～2016年 中国住宅不動産施工面積と竣工面積

中国経済の持続的な成長に伴い、中国人の収入水準も増加の二途を辿っている。2017年の中国人の平均可処分所得は2万6000元。12年比で1.5倍となり、5年連続で8%以上の成長となっている。

【図3】2012～2017年 中国人の平均可処分所得と消費支出

増え続ける収入とともに、住宅資材や内装のデザインや品質に対する要求も高まりつつある。中国建築内装協会が実施した調査結果によると、消費者は内装を行う際に「好馬配好鞍」（良い馬には良い鞍を）という心理作用が働いており、単位面積当たりの内装消費と不動産価格の間には「正比例」の関係があるという。

近年、中国の不動産価格の急激



中国不動産市場の拡大とともに、建築内装業も成長を続ける

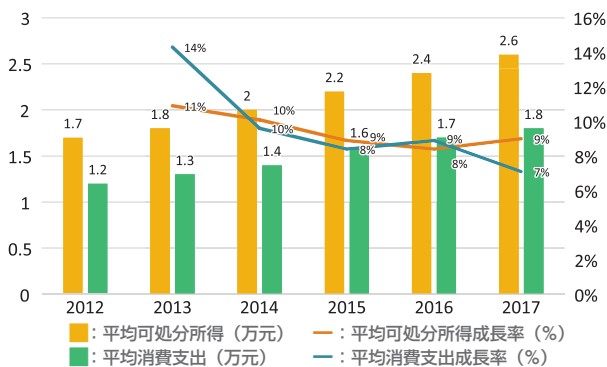
な上昇に伴い、17年の商品不動産の平均価格は前年比5.7%増の7614元/㎡に達した。

【図4】2011～2017年 中国住宅用商品不動産平均販売価格

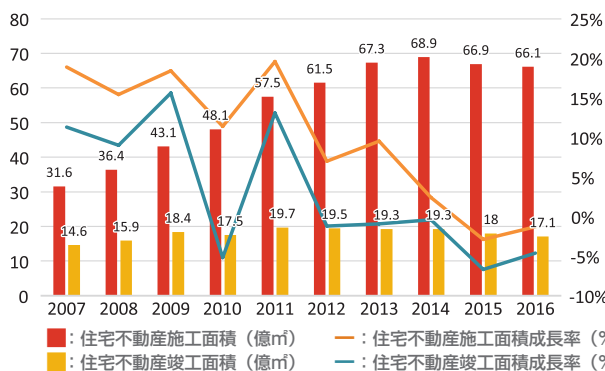
建築内装協会の統計によると、2016年の中国建築内装業は全体で3.7兆元の市場規模だった。そのうち、住宅内装が1.8兆元で、前年比7.2%の伸びだった。11年の市場規模1兆元と比較すると、年間平均成長率は12.5%に達しており、住宅内装市場が着実に成長していることが読み取れる。

【図5】2011～2016年 中国建築内装業と住宅内装業界の市場規模

【図3】2012-2017年 中国人の平均可処分所得と消費支出



【図2】2007-2016年 中国住宅不動産施工面積と竣工面積



出所：国家統計局



ペットの「家族化」トレンドを背景に、ペット向けグッズやサービス市場が急拡大

要注目の業界を徹底調査・分析

ペットの「家族化」でさらなる成長を見込む

中国ペット市場徹底分析

中国では近年、ペットを飼う人が増えている。マンションや公園などで、犬を散歩させる人に度々行き当たる。かわいらしい服を着せた犬の姿も、すでに見慣れた光景になっている。

ペット帯同が可能なカフェやレストランもめずらしくない。ペット市場の急拡大は、キャットフードやドッグフードの需要増はもちろんのこと、各種ペット用品からスナック（おやつ）、さらには10000元



中国でペットを飼う人が増加中

前後もするペット服まで幅広く波及。いまやその成長は、とどまるところを知らない様相だ。

2017年11月に、ペット犬専門サイト「狗民網」(goumin.com)が、傘下のペット愛好者間のコミュニティアプリ「鈴鐺寵物」や「狗与愛的世界」、また中国電子商取引(EC)大手・京東(JDドットコム)の「京東寵物」、ペット病院「美聯衆合寵物医院」、しつけ・トレーニングスクールの「調良寵物訓練学校」、調査会社「零点数据」などと協力し、5万人以上のユーザーから集めたアンケート結果を元に「2017年中国ペット業界白書」を発表した。

同白書では、中国ペット市場の発展は、2010年を契機としている。17年の中国ペット市場の規模は1340億元。10年からの年間平均成長率は30.9%で、20年には



80後、90後世代が飼い主の主力層に



中国のペット市場が急成長
2020年には2000億元近くに

2000億元近くに達すると見込んでいます。

巨大化するペット市場の背景には、消費の主力となる層の世代交代とペットに対する感情や価値観の変化がある。かつては、ペットを飼う人の多くは高齢者で、子供が巣立った寂しさをペットで紛らわせていた。

それがここ数年、若年化が急速に進行。80後（1980年代生まれ）や90後（1990年代生まれ）世代の若い人たちが主力となりつつある。高所得層も多く、昨今の

「消費昇級（アップグレード）」トレンドも後押ししている。

ペットを単なる「穴埋め」的存在から、「家族」の一員として接する消費観の変化が、ペット市場を「複合的に」成長させているといっても過言ではないだろう。

中国消費現場でますます影響力を高めつつある90後世代。ペット市場でも同様で、彼（彼女）らは、品質やトレンドだけでなく、ペットの健康やコト（体験）をより強く重視する傾向にある。

一方、人と人との交流や距離感が希薄化する現代社会において、特に若い世代を中心に、心の孤独を埋める存在を求めようになっている。こうした変化が、ペットへの寵愛をさらに増長させ、フードや関連商品のみならず、サービスやヘルスケアなどの面でもニーズが増大。ペット市場は周辺の付属的な分野も含め、今後も巨大な潜在可能性を秘めている。

中国ペット市場の概況

■ペットの飼い主の人口と地域

中国でペットを飼っている世帯の割合は、2015年の10%から、16年15%、17年17%と着実に増加。数でいうと、5912万世帯

に達している。

（図1）ペットを飼う世帯の推移

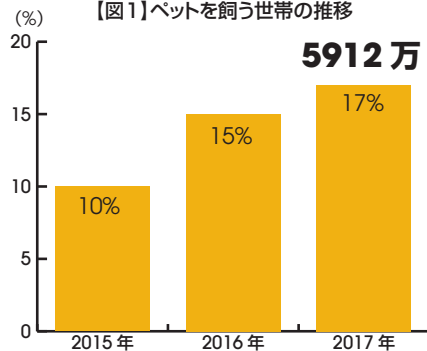
ペットを飼う世帯の分布も、沿海部から内陸部へと拡散しており、ペットはいまや全国的なトレンドになっている。

前述の「2017年中国ペット業界白書」の統計によると、17年にペットを飼う人が多かった省・直辖市は、広東、北京、上海、江蘇、浙江、山東、遼寧、四川、陝西、湖北など。中国EC大手の京東（JDドットコム）傘下・京東大数データ（ビッグデータ）の統計によると、17年上半年に、ペット関連消費が最も多かったのは北京、広東、上海だった。

■ペットの種類

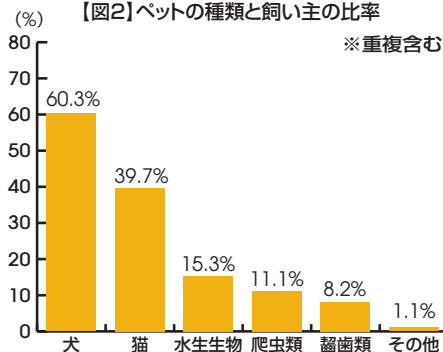
ペットの種類別でみると、犬が最も多くて全体の60%。次いで、猫が40%近くを占め、犬猫合計で

【図1】ペットを飼う世帯の推移



出所：国家統計局

【図2】ペットの種類と飼い主の比率



出所：2017年中国ペット業界白書



中国で最も人気のペットは犬

8746万匹に達している。これに続くのが、魚などの水生生物や爬虫類で、それぞれ15.3%と11.1%となっている。（※重複含む）

（図2）ペットの種類と飼い主の比率

ペット犬で、最も人気が高いのはプードル、ハイブリッド（雑種）、ゴールデンレトリバーで、それぞれ全体



北九州発の和カフェ「辻利茶舗」が中国でも人気
 (写真:上海人民広場のラッパルスシティ店)

2017年の国慶節休暇で訪れた陝西省・西安。市内各地で新規開店ラッシュのショッピングモールの数々を視察している際に、ある光景が特に気になった。それは、「初代」という名の抹茶スイーツ店。どのモールにも必ずといっていいほど店舗を構えており、かつどこも若者客を中心に盛況だった。

瓦屋根と暖簾(のれん)の門構えは、まさに和風テイスト。桜の造花が飾られ、木の温もりを感じさせる内装が日本の茶屋を彷彿とさせ、畳の座敷席を備えている店舗もあった。

「なぜ内陸の西安に抹茶が？」と驚きを隠せなかったが、実はこれは西安だけに限らない。いまや、中国の「抹茶ブーム」は、すでに「線二線」級の主要都市だけでなく、地方都

中国消費の「先」を読み解く

健康、美味、見栄えの良さが若者のニーズにマッチ

中国でも日本の「抹茶」がブームに



西安発の抹茶スイーツ店「初代」



広東省の隅々にまで広がるコンビニ店舗網
中山発「及時」(左)と汕頭発「爽客」(右)



中国コンビニ最前線レポート

1億超の人口ベースに 店舗急拡大の広東省は 中国コンビニの試金石

広東省・中山と汕頭(スワトウ)のコンビニ事情

28年連続で中国トップのGDPを維持する広東省。世界的に見ても、1998年にシンガポール、2003年に香港、07年に台湾を抜き、16年にはメキシコとほぼ同じ、スペインにも肉薄するほどの経済規模を誇る。

都市別でも北京、上海に次いで、広州が第3位、深センが第4位に堂々とランクイン。省内第3位の佛山も全国第15位で、全国トップ100にランクインする都市数は9にものぼる。

80年代から本格化した改革开放政策に伴い、いち早く経済発展のレールに乗った広東省。省都の広州、経済特区に選ばれた深センと珠海の3都市を中心に、投資、製造、輸出の三位一体で急成長を遂げた。さらにはこの3都市を基点とし

て波状的に発展が広がり、東莞や中山、惠州など周辺都市も飲み込む形で「点」から「面」へと成長が波及した。
こうした経済発展を背景に、消費現場は中国の他都市とは異なる



「及時」では各種トッピングも用意された本格的な麺やお粥も販売

消費先進都市、珠海 一帯と一路の結節点



飛行圏で東南アジア諸国および国内都市の9割以上が到達範囲となった。一帯一路政策のハブとして、巨大な潜在力が期待されている。

世界最大水族館

伝統的には市街地北東沿岸部に3つの商圈が栄えた珠海だが、広州との軽軌鉄道開通により、その西部に新たに3つの商圈が誕生。さらに市街地南部には、香港地区とマカオに陸橋で結ばれ24時間通関が可能な横琴商圈が誕生し、15年の自由貿易区設立も追い風に消費の中心地となりつつある。

横琴では、マカオ地区と中南米諸国との長い関わりを活かし、マカオ地区と協力して中南米諸国との経済協力プラットフォームを建設する計画も進んでいる。既に「横琴輸入商品直販体験センター」がアジア、欧州、北米、オーストラリアなどからの直送品の取り扱いを開始しており、ポルトガル語系国会の商品展示販売センターもオープンしている。

もうひとつ特筆すべきはレジャー消費で、海浜観光都市の基盤に加え、14年に「横琴長隆国際海洋レジャー区」がオープンして以来、さらなる高まりを見せている。

同レジャー区は中国大手観光開発業者の珠海長隆集団が開発したテーマパークで、園内には世界最大の水族館(※)、3つのテーマホテル、サーカス、大劇場等の施設があり、15年の来場者数は749万人に達した。アジア太平洋地区のテーマパークでは上位に位置する好成績だ。水族館は全体規模、水槽、アクリルパネル、展示窓、水中景観トンネルという5つのサイズでギネス世界記録を持つ(※)。ハード面が国際レベルというだけではなく、公演演目のクオリティ、従業員のサービス水準の高さでも知名度がある。長隆は現在、500億元を投じて横琴に2つめのテーマパークを建設中で、海洋系施設を中心に多くの新プロジェクトが予定されている。

珠海を訪れた観光客数は16年は3901万人で、関連収入は317億元に達した。2020年にはそれぞれ5500万人、500億元を目標に掲げており、香港・マカオ両地区とも協力して国際的レジャー観光地を目指している。



アートな雰囲気とカルチャーイベントで若者の支持を集める閩潮書店

消費の洗練化

経済規模こそ省内中間クラスの珠海だが、消費レベルは先進的で、商業施設も洗練化が進んでいる。2つの大型マンションを中心に広がる10万人商圈の「南屏商圈」に14年にオープンした売り場面積18万㎡の巨大ショッピングモール「華発都城」には、国内外の有力ファッションブランドを中心に300近いテナントが入居し、各種テーマイベントが頻繁に開かれるほか、文芸ムードの「閩潮書店」やセレクトショップ「La Galleria」も立地。ハイレベルなライフスタイルへの志向が垣間見える。

※ Guinness World Records、2014年3月31日付記事



蔣佳玲

キャストコンサルティング
コンサルタント

1996年台湾大学政治学部国際関係学科卒業、97年米シラキュース大学広報修士課程終了。その後、台湾地区大手PRエージェンシー、台北101ショッピングモール、米系リアル大手メーカー等を経て、05年からキャストコンサルティングのマーケティングコンサルタント。

キャストコンサルティング(上海) 加施徳諮詢(上海)

■上海市浦東新区浦東南路528号
上海証券大廈北樓1404室
☎021-6321-3000
🌐http://www.cast-marketing.com/
✉service@cast-marketing.com

都市別マーケティングレポート



幅39.6m、高さ8.3mの世界最大展示窓から眺めるジンベエザメの姿は圧巻

キャスト中国ビジネス「中国マーケティングEC会員コース」
 会報誌『チャイナ・マーケット・インサイト』毎月発行

ご希望の方に会報誌サンプルを無料で送付。
 お申し込みは下記サイトから。

<http://www.cast-marketing.com>

かつては地形的な制限から外地との交通の便が悪く、商業の発展が滞っていた珠海だが、今では香港地区・マカオ地区・広州との陸上アクセスが整備された上に、一帯一路における陸海の結節点ともなりつつあり、高いポテンシャルを秘めた成長モデル都市へと変貌を遂げている。レジャー開発も活発な消費主導経済都市の今を取材した。

陸海シルクロードのハブ

珠海市は珠江の河口の西南部に位置し、面積1711km²、人口168万人の街だ。東は海を挟んで香港地区に接し、南はマカオ地区に隣接している。広州へも広珠轻轨鉄道で55分の近距離にある。16年のGDPは前年比8.5%増の2226億

元で、省内では中間的な位置にある。社会消費品小売総額は同11%増の1016億元だった。経済特区であり、エアコン開発メーカー大手の格力、大手健康食品メーカーの湯臣倍健や金山科技などの著名企業が本拠を置く。

近年の発展の契機となったのが11年の広珠轻轨鉄道の開通で、こ

の先も珠海と香港・マカオ両地区を結ぶ大型ブリッジ「港珠澳大橋」の開通が控えている。さらに、珠海港控股集团が中海港控と共同でパキスタンにグワダル港を、貴州に国際陸港を建設しており、今後は西南地区およびその周辺の貨物が貴州に集められ、珠海港から国際市場に送られるようになる。中国内陸部にとって、東南アジアや南アジアに通じる直接のルートが開かれることを意味しており、海と陸のシルクロードが珠海で結ばれることになるわけだ。空路の面でも、総合空港の完成で珠海を中心とする5時間

編集後記

今回の巻頭特集では、中国のネット内装市場を取り上げました。

「ネット内装」と聞いてピンと来ない人も多いと思います。正直私も初めて中国語で「互聯網裝修」と聞いたとき、単に「あ、内装の仲介サイトね」と思いました。ところが、今回詳しく調べてみると、そうした初期的な段階を遥かに超え、まさに文字通り「ネット+内装」の新しいビジネスモデルが登場していることが分かり驚きを隠せませんでした。

振り返れば、私が初めて中国で内装のオンライン化を目にしたのは2014年9月末。国慶節の休暇を利用して、江蘇省の連雲港という町に視察で訪れた際でした。まだカルフルや台湾系の大潤発（RTマート）など総合スーパーが当地の消費現場を牛耳っていた中、初めての“現代的”なショッピングモール「蘇寧広場」のオープンにちょうど居合わせました。

家電量販チェーンの蘇寧（スニン）をメインとするテナント構成。いま思えば、当時すでに時代を先取りしていた「オムニチャネル」を実践していた店内でした。「ネットとリアルを同一価格に」を謳い文句に、館内のWi-Fiを無料化。アプリをダウンロードして商品札のQRコードを読み込めば、商品説明から購入、支払い、配送手配まで可能という新しい売り方にトライしていました。

家電のほかに食品やアクセサリをパネル画面から購入できるといった「O2O（オンライン・ツー・オフライン）体験」コーナーを設けるなど、いまで言う「新小売（ニューリテール）」の先導役になるという蘇寧の強い決意すら感じたものです。そうした中、目にしたのが「尚品宅配」というネット内装の体験店。人気女優の周迅をイメージキャラクターに起用し、カスタムオーダーの家具をネットで受け付けて生産・設置するという、まさに「O2O」内装サービスの走りでした。

その後、雨後のタケノコのごとく、各地でこうしたO2O内装のチェーン店がオープンしたのですが、景気や不動産市況の停滞か、もしくは競争が激化したからか、どのお店も“閑古鳥が鳴く”様子でした。さすがにデザインや工事を必要とする内装業のネット化は難しいのかと思い、一旦関心の的から外していたところ、昨今のスマートフォン（スマホ）やビッグデータの普及に伴い、新たなステージに達した「ネット内装（互聯網裝修）」ビジネスの幕が切って落とされていました。（亀）



大亀浩介

キャストコンサルティング取締役

1996年早稲田大学政治経済学部卒業。台湾のIT企業などを経て、2004年弁護士法人キャスト入所。2005年キャストコンサルティング入社、2007年取締役。会員制「キャスト中国ビジネス」事業を立ち上げたほか、在中国日系企業の事業戦略・運営の支援や中国マーケティングのコンサルティングを行う。著書に『中国ネットビジネス成功へのポイント』（日本経済新聞出版社）のほか、現在、日経MJ（流通新聞）でコラム「中国&アジア商売見聞録」（隔週掲載）、「月刊コンビニ」で中国のコンビニ事情を執筆。講演多数。



蔣佳玲

キャストコンサルティング(上海)有限公司
コンサルタント

1996年台湾大学政治学部国際関係学科卒業。

中国(台湾含む)でのマーケティング経験を15年以上有し、実務経験に基づいた日系企業の中国進出及びマーケティング・販売・プロモーション戦略と実行のコンサルティング業務を行う。

現在、中国全土をカバーする日本語ビジネス情報誌「WheneverBizCHINA」に都市別マーケティングレポートを連載中。

◆ 著作権

本資料の著作権は出典が明記されているものを除き、原則、キャストコンサルティング株式会社に帰属します。いかなる目的であれ、本資料の一部または全部について、無断で、いかなる方法においても複写、複製、引用、転載、翻訳、貸与等を行うことを禁止します。

◆ 免責

本資料記載の情報は、キャストコンサルティング株式会社が信頼できると考える各方面から取得しておりますが、その内容の正確性、信頼性、完全性を保証するものではありません。キャストコンサルティング株式会社は当該情報に起因して発生した損害については、その内容如何にかかわらずいっさい責任を負いません。この情報は執筆時の情報に基づいておりますので、今後登場する法令、司法解釈等により、記述内容と異なる結果が導かれる可能性があることに十分ご注意ください。また、本資料に記載された内容は予告無しに変更されることもあります。

「キャスト中国ビジネス」中国マーケティング・EC会員コース

中国の市場・業界・商習慣を徹底調査&研究

チャイナ・マーケット・インサイト News Letter 2018 MAY (vol.54) 2018年5月発行

発行:キャストコンサルティング株式会社

〒105-6234 東京都港区愛宕2-5-1 愛宕グリーンヒルズMORIタワー34階

TEL:03-5405-7860 FAX:03-5405-3308 メール:service@cast-marketing.com

© 2018 CAST Consulting Co., Ltd. All Rights Reserved

中国マーケティング・EC会員コース

中国市場徹底攻略! 専門性の高い情報とコンサルティングの融合による、スピーディで精緻なビジネスサポートを提供いたします。

当会員コースにご入会いただくと…

1 中国現地生情報をリアルタイムにレポート!
会報誌「チャイナ・マーケット・インサイト」が毎月届く!!

毎月20日発行、ウェブコンテンツを冊子形式に編集し、お手元に郵送いたします。(1・2月と7・8月は合併号となります)



2 個別調査案件レベルの量および質のコンテンツほか
精度の高い情報の数々が、24時間オンラインで閲覧可能!!

クライアント様から、個別に受注する調査案件と同等レベルのクオリティです。

3 コンサルタントがビジネス相談に対応!! (メール・TEL)

中国での調査・販売に関する各種相談に電話またはメールでコンサルタントが対応いたします。
また、業界・市場の実態や販売店リストなども、デスクリサーチ(ネット上での情報収集に限る)の範囲内であれば会費内で対応可。
(内容によっては、別途お見積もりを提示する場合がございます)



この内容で、わずか月々50,000円/4,000円(税別)!!

ご契約は日本or中国いずれも可能。ご契約期間は1年単位で承っております。
・その他ご契約条件、利用規約等については、弊社ホームページご入会案内をご覧ください。

「それが知りたかった!」にお応えする、キャスト独自のコンテンツラインナップ

中国マーケティング専門のコンサルタントが現地視察・取材を敢行!

- ・中国沿岸部から内陸の三・四線級都市まで網羅した「都市別レポート」
- ・各都市の80后・90后の家庭を訪問調査し消費動向を見据える「消費者研究」
- ・自動車、流通、食品など各業界のリーディング企業から読み解く「業界動向」
- ・中国で活躍する市場部マネージャー級人材への取材から把握する「実務の視点」
- ・統計データから中国市場・業界のいまと今後を知る「数字で見る中国」など

中国の市場・消費者・流通・小売・物流・都市・業界などの情報が盛りだくさん!!

マーケティングレポート 一例

- ・香港系大手ドラッグストア「ワトソンズ(屈臣氏)」徹底研究
- ・外資系大手スーパー「カルフルー」徹底研究
- ・大潤発に学ぶ中国市場攻略の方程式
- ・中国ネット通販最大手「淘宝」トップ店舗徹底研究
- ・ブルガリとセリーヌを徹底分析! 中国奢侈品市場
- ・台湾系の85度C、中国で躍進のポイント など

都市別レポート 一例

上海・北京・広州・成都・重慶・瀋陽・青島・ハルビン・杭州・寧波・蘇州・南京・天津・長沙・無錫・湖州・西安・武漢・鄭州・合肥・温州 など
掲載都市は随時更新中!!



キャストコンサルティング株式会社 会員サービス事務局 TEL: 03-5405-7860

MAIL: service@cast-marketing.com 〒105-6234 東京都港区愛宕2-5-1 愛宕グリーンヒルズMORIタワー34階